

○各指標の状況

番号	具体的施策
----	-------

【医療機関等における災害医療体制】

1	BCP関係研修	策定時	1年後
	開催回数 参加人数	9回 171人【R4】	15回 251人【R5】
2	病院の耐震化促進	策定時	1年後
	—	—	—
3	病院の浸水対策促進	策定時	1年後
	—	—	—
4	EMIS入力訓練・研修	策定時	1年後
	訓練・研修実施回数	30回【R4】	31回【R5】
5	災害時における通信手段の確保促進	策定時	1年後
	—	—	—

【人材育成および保健医療福祉調整本部の体制整備】

6	災害医療コーディネートを担う人材育成のための研修(委嘱者)	策定時	1年後
	災害医療コーディネーター研修参加人数	23人【R4】	29人【R5】
	災害時小児周産期リエゾン研修参加人数	4人【R4】	5人【R5】
	災害薬事コーディネーター研修参加人数	65人【R4】	60人【R5】
7	保健医療活動チームを育成するための研修	策定時	1年後
	三重L-DMAT隊員養成研修参加人数	—	30人【R6】
	DPAT研修参加人数	65人【R4】	66人【R5】
	災害支援ナース養成研修参加人数	54人【R5】	59人【R6】
	DMATロジスティクスチーム研修参加人数	2人【R5】	5人【R6】

【関係機関等との連携強化】

8	各種訓練の実施	策定時	1年後
	実施回数	5回【R4】	5回【R5】
9	協議会・検討会等の実施	策定時	1年後
	実施回数	1回【R4】	2回【R5】

番号	中間アウトカム
----	---------

1	医療機関等における災害医療体制が強化されている	策定時	1年後	目標
	病院におけるBCP策定率	75.3%【R5】	83.7%【R6】	100%
	病院の耐震化率	83.9%【R5】	87.0%【R6】	100%
	浸水対策実施率	78.9%【R5】	86.8%【R6】	100%
	EMIS入力訓練実施率	57.9%【R5】	75.2%【R6】	100%
	年1回以上災害対応訓練を実施した病院の割合	34.4%【R4】	81.5%【R6】	
	燃料等の備蓄が3日分以上ある病院の割合	燃料 44.1% 飲料水 87.1% 食料 90.3% 医薬品 80.0%【R5】	燃料 51.1% 飲料水 84.8% 食料 88.0% 医薬品 84.8%【R6】	
	EMISに登録されている有床診療所数	34/66施設【R5】	30/61施設【R6】	
	災害時における通信手段の確保率	災害拠点病院 100% 一般病院 55.2%【R5】	災害拠点病院 100% 一般病院 65.3%【R6】	

2	人材育成が進んでおり、速やかに応援チームの派遣や医薬品等の供給ができる体制が構築されている	策定時	1年後	目標
	DMAT隊数(≡重L-DMAT隊員含)	32隊【R5】	35隊【R6】	51隊
	災害医療コーディネーター委嘱人数	50人【R5】	48人【R6】	
	災害時小児周産期リエゾン委嘱人数	27人【R5】	29人【R6】	
	災害薬事コーディネーター委嘱人数	80人【R5】	78人【R6】	
	日本DMATインストラクター人数	3人【R5】	2人【R6】	
	DMATロジスティクスチーム隊員数	11人【R5】	11人【R6】	
	DPAT隊数	21隊【R5】	21隊【R6】	
	災害支援ナース登録者数	54人【R5】	113人【R6】	

3	訓練や協議会、研修会などを通じて関係機関との連携が強化されている	策定時	1年後
	—	—	—

番号	分野アウトカム
----	---------

1	災害時においても必要な医療が提供できる体制が構築されている
	—